

冬の行事予定



日程	会場	主催・共催
新年ふかさわ子ども大会 平成31年1月20日(日) 9時30分～15時 ※詳細は深沢児童館HPをご覧ください。	深沢児童館 深沢区民センター 区民センター駐車場	深沢区民センター運営協議会 深沢図書館 深沢児童館
中学生の主張大会 平成31年2月16日(土) 10時～13時	深沢区民センター	青少年深沢地区委員会
さぎ草講習会 平成31年2月22日(金) 10時～11時30分	深沢まちづくりセンター	深沢地区身近なまちづくり推進協議会 環境緑化部会
歩行会 平成31年3月23日(土) 9時～	【コース】 深沢まちづくりセンター →松陰神社→豪徳寺	深沢地区身近なまちづくり推進協議会 いきいき健康部会

身近なまちづくり推進協議会からのお知らせ

玉川消防署より 感謝状贈呈

救急の日の平成30年9月9日、「深沢地区身近なまちづくり推進協議会」へ感謝状が贈られました。地域における普通救命講習会の実施など、救命救急への貢献が認められ、玉川消防署早坂署長から深沢地区身近なまちづくり推進協議会久保会長へ感謝状が手渡されました。

地域の皆さまの、いざというときの共助力が向上し、より良い安全安心な深沢地区になるよう、今後もこの活動を続けてまいります。



まちづくりセンターにて感謝状の贈呈が行われました

文責：安全部会部会長 島田

ごみ減量・リサイクル推進委員会からのお知らせ

古着・古布回収 ～秋～

11月18日(日)、今年度2回目の古着・古布回収を実施いたしました。

また、回収日当日は、学生のボランティアを含む**総勢138名**が従事しました。今後とも若い方々の力をお借りし、地域との連携のもと、この事業が長く続いてほしいと願っています。

今回の回収量
約**18.7**トン

年間合計では…
約**39.6**トン

**今年度もご協力
ありがとうございました!**



ふかさわ 四方山話

よ も やま
～町会編～

深友会 会長 三田 昇

深友会は北に駒沢公園、東に目黒区と隣接しています。

駒沢公園は現在、綺麗に整備されていますが、昭和30年代は赤土の山や沼や川があり広大な遊び場でした。赤土の山のとっぺんから自転車で降りる人、Uコン機(エンジン付きの模型飛行機)を飛ばしている人、川でスルメをエサにザリガニ釣りで遊んでいる人もいました。



昭和30年代、東映フライヤーズの本拠地として使用されていた駒澤野球場

また、東映フライヤーズ(現：北海道日本ハムファイターズ)の野球場があり、水原茂監督のもと、張本勲、毒島章一、尾崎行雄、ラドラ、山本八郎、種茂雅之等の選手が活躍していました。試合後直ぐに外野の照明が消灯され街灯も無い暗い夜道をおそろおそろ帰っていったことを覚えています。

1964年の東京オリンピックのときには、ブルーインパルス編隊が国立競技場から駒沢公園の上空に五本のラインを描きながら飛んで来ました。駒沢競技場では、大松博文監督の率いる東洋の魔女と称された日紡貝塚のバレーボールチーム、八田一朗監督率いるレスリングチームが共に金メダルを取り、感激しました。

現在、深友会は地域の絆、安心・安全な町づくりをめざして活発に活動しています。年に1度の町会員の親睦旅行はいつも大盛況です。昨年立ち上げた月に1回の深沢さくら会(老人会)は、健康体操を1時間、その後はお菓子とお茶でおしゃべり1時間。月に2回の安全パトロールも実施。深沢1丁目と2丁目、4丁目を1時間かけて巡回します。夏は賑やかにラジオ体操、ポップコーン、ヨーヨー、くじ引きなどの夏祭り、子ども花火大会(深友会伝統のナイアガラ花火)、懐かしいアニメ上映の映写会等、大人も子どもも一緒に楽しめる行事を企画しています。



町会のメンバーで月2回、地域のパトロール活動を行っています

防災には特に力を入れ、毎年行う「東深沢小学校避難所立ち上げ訓練」の他、町会独自の防災訓練や、町会内に4台配置のスタンドパイプ操法訓練を随時実施しています。

これからもより住みやすい深友会を目指して、地域住民と共に活動していきます。今後もよろしくお願いいたします。

第108号
平成30.12.1
発行人
身近なまちづくり
推進協議会
玉六広報部会
事務局
深沢まちづくり
センター
TEL 3422-8391

玉六広報部会

部会長：溝尻 眞理【深友会】 副部会長：山本 紀子【東深沢町会】 青柳 義博【交和会】
高安 敬子【深沢三友会】 藤塚 晴【新町公民会】 彌永 正毅【桜新町親和会】 竹内 芳子【都営深沢
アパート自治会】 内田 貞子【桜新町町会】 鈴木 昭二【駒沢三丁目町会】 横井 弥生【駒沢町会】

カラー版「玉六情報」は世田谷区ホームページでご覧いただけます。(http://www.city.setagaya.lg.jp/)

東京都青少年育成功労者等表彰

東京都立桜町高等学校 演劇部

この度、東京都から「模範青少年」として、桜町高校演劇部が表彰されました。これも推薦していただいた、世田谷区の皆様のおかげです。心から感謝いたします。



【小池都知事より表彰状の授与】

数年前に桜新町親和会の三羽会長から夏の「こどもまつり」で紙芝居をやってもらえないかとお話がありました。生徒に相談をしたところ、「面白そうだからやります」と返事があり、お受けすることにしました。夏休みのはじめ、下は赤ちゃんから上は小学6年生くらいの子どもたち。そのエネルギーと笑顔は高校生の彼らにとっても貴重な体験となりました。子どもたちにとってはお兄さんお姉さんのお話しはとても興味深く、わくわくするものです。小さなことでも驚いたり笑ったり・・・そうした素直な反応は演劇部の彼らにとっては心地良いものでした。

平成25年のクリスマスの頃から短いお芝居を上演させていただくことになりました。作品はすべて生徒創作のオリジナル作品です。脚本を担当する生徒は人と人の結びつきや、友達との心のふれあいや、差別や偏見のない社会への願いなどをテーマに、子どもたちにわかりやすいように夢のあるファンタジーに仕上げる努力をしてきました。歌やダンスや殺陣を交えて小さい子にも楽しんでもらえる工夫もしました。それでも、子どもたちは暗転になると泣いてお母さんにしがみついたり、鬼の顔が暗闇から現れると会場がパニックになったりと想像も出来なかった反応があり、生徒たちもそのことで落ち込んだり反省したりする場面もありました。

昨年からは深沢地区でもクリスマス公演をやらせていただいています。それぞれの地域の運営側の方々からはいつも感謝の言葉をいただき、そのことがまた、生徒の励みとなりました。子どもたちだけでなく大人の方々との交流は、高校生の彼らの人格の育成に繋がっています。



【笑顔溢れる素晴らしい表彰式でした】

この度、そうした活動から、東京都から表彰されましたが、賞を受けた生徒たちは、すべて今までの先輩方の功績で自分たちが頂くことは申し訳ないと言っています。しかし、この受賞はとても嬉しいし、後輩にも繋げていきたいと笑顔で語っています。世田谷区の関係者の皆様、本当にありがとうございました。桜町高校演劇部は自分たちの大好きな演劇を通してこれからも、地域の皆様と交流させていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

文責：桜町高校演劇部顧問 井上 裕子

世田谷区青少年・青少年関係者表彰

平成30年11月11日（日）、世田谷区役所ブライトホールにて

- 青少年表彰（個人） 岩崎 有希さん
- 青少年表彰（団体） 東京都立園芸高等学校
東京都立桜町高等学校演劇部

地域での奉仕活動や社会福祉活動など、他の青少年の模範となる活動をされ、表彰されました。

- 青少年育成功労者感謝状贈呈 青少年深沢地区委員会 鍵和田和明さん
青少年の健全育成に尽力され、その功績が顕著なため、感謝状が贈呈されました。

～表彰された皆様、おめでとうございます！～

東深沢小学校「避難所体験」

東深沢小学校の避難所体験は、7月8日（日）に2部構成で行いました。

第1部は避難所運営本部メンバー約50名で今年は「総務・情報」に特化して、避難所の立ち上げ訓練を全員で行いました。運営本部メンバーは4つの担当に分かれていますが、現実の発災時には避難所立ち上げ時に全員が集結できるとは限らず、集まったメンバーだけで立ち上げなければならないので、全員が各担当の仕事内容を知っておく必要があります。

第2部は一般参加者約70名も加わり、担架などによる搬送訓練・「東京くらし防災」ブック研修（参加した1家族に1冊ずつ配布）・持参した非常持ち出し袋の中身披露・消防署の震災パネル展示を行いました。

課題も見えましたが、避難所立ち上げ手順の情報共有ができました。

（記：深友会 金井）



【貯水タンクの止水】



【簡易担架による搬送】

東深沢中学校「避難所運営訓練」

7月8日（日）に今年度の避難所運営訓練を無事終了することができました。天候に恵まれ、PTAの方や地域の方も多数参加していただき、避難所の運営の仕方や、備蓄内容などを説明しました。

雨水タンクのガチャポン（手押しポンプ）の実演や、ソーラー発電装置とカセット式発電器の実作動を体験してもらいました。また、玉川消防署のご協力のもとに“起震車”や“まちかど防災訓練車”の貴重な体験をしていただけたと思います。また、今回は“煙体験”に参加していただき、煙から身を守る方法を学んでいただけたと思います。

AEDを始め各種救急救命法の実体験にも多数参加していただき、実際に見て触って経験することの大切さが理解していただけたと思います。

このような訓練や体験を定期的に繰り返すことで、防災意識の喚起につながればと思います。

（記：交和会 青柳）



【マンホールトイレの説明】



【起震車「なまず号」】

**駒沢三丁目町会
駒沢町会
新町公民会**

3町会 合同防災訓練 ～わたしたちが地域を守る～

平成30年10月27日（土）、早朝まで降っていた雨も止み、秋晴れの爽やかな晴天の下、区立駒沢緑泉公園にて、深沢地区3町会（駒沢三丁目町会、駒沢町会、新町公民会）合同の防災訓練が行われました。「地域で高める防災力」、「自分たちの生命財産は自分たちで守る」を掲げ、約210名もの多くの地域の皆さまが訓練に参加してくださいました。

訓練の内容は多岐に亘り、①スタンドパイプによる消火、②マンホールトイレ組立て、③消火器による消火、④応急手当、⑤心肺蘇生とAED、⑥耐震補強の説明と実演、防災資機材の展示と説明、⑦煙と地震体験の各ブースを班に分かれて周り、体験していただきました。どのブースもいざという時に自分や家族、近隣の方の命を助けるため、必要なものばかりです。近年多発している自然災害から身を守るため、自ら行動する、すばらしい訓練だったと思います。終了後、町会の方特製の豚汁が振舞われ、心地よく疲れた体に染みる、美味しい豚汁でした。

